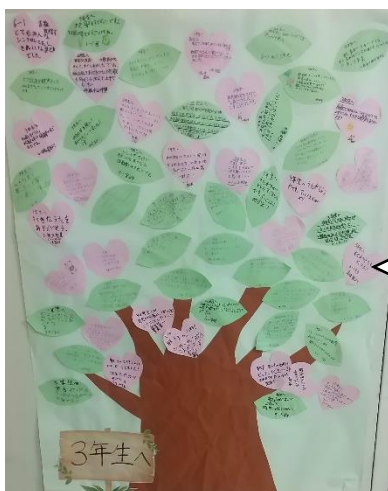


オンタイム 音time

野畑小学校 音楽室より
2021.7.19
No.5

音楽交流会

7月8日(木)は音楽交流会でした。3年生の発表を、4年生が聴きます。他学年はリモートで、教室で鑑賞します。歌うことが大好きな3年生ですが、感染拡大防止のため、授業で歌う回数はなるべく少なくし、その分教室で何度もCDを聞いて覚えるのをがんばりました。少ない練習時間でしたが、本番は元気の良い、一体感のあるとても素敵な歌声を体育館いっぱいに響かせました。4年生も、3年生のがんばりをしっかり見て、聞いてくれており、発表後にはたくさんの子が手を挙げて温かい感想を言ってくれました。



ほめ言葉の木

3年生へ、たくさんの子が感想を書いてくれました。模造紙二枚分、二本のほめ言葉の木がある間に満開になりました。よかったことを自分から、素直に称えることができる、野畑小学校の子どもたちの素敵どころです。

音楽交流会の動画は著作権保護のため、eスクール等で学校外へ配信することはできません。今回3年生が歌った「WAになっておどろう」の著作権は、作曲者・作詞者に帰属するため、許可なく、無償で外部に発信することは、著作権の侵害に当たってしまいます。昨年度はオンライン授業等のニーズの高まりに伴い、限定的に外部への無償配信が認められていましたが(野畑音楽祭の動画をeスクールで配信することができたのはそのためです)、令和3年度からは原則通り、無許可及び無償で外部へ発信することは禁止となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

iPad を使って…

写真は4年生の合奏の授業の様子です。それぞれの楽器を範奏した動画を子どもたちのiPadに送信しました。それを見ながら楽器の練習をしています。iPadにはイヤホンをつないでいるので、周りの音を気にすることなく、必要な音だけを聞いて練習することができず。みんな集中してがんばっています!



音楽委員会のお仕事～1学期編～

1学期は主にNチューブと、音楽交流会という、二つの大きな仕事がありました。Nチューブは動画の撮影からスケジュール管理、宣伝、編集まで、全て委員会の子どもたちだけでやり遂げました。

音楽交流会では、司会と、動画の撮影の仕事をしました。また、校歌を歌う機会が多いので、校歌の歌詞を書き起こしてもらい、それを拡大コピーしました。始業式や終業式などの場で掲示していきます。

一人ひとり、責任を持って、丁寧に仕事に取り組んでいました。素晴らしかったのが、「やらされている」仕事でなく、自分からがんばろうとする姿勢が、どの子にも見られたことです。これぞ高学年!という、素敵な姿を見せてもらいました。

W. D. H～わりと どうでもいい はなし～弁当だと思ったらたまねぎだった話～

子どもたちによく「先生、たまねぎの話して」と言われるのでここです。

その日は遠足にもかかわらず、私は寝坊をしてしまいました。朝ご飯も食べず顔だけ洗って、急いで家を出たのを覚えています。行先は、今は無きエキスポランド。高校生なので、現地集合です。既に通常的手段では遅刻が確定していたので、恥を忍んで母に車を出してもらいました。思春期の男子高校生です。周りの目がとても気になるお年頃です。遠足の日に、母親の車で社長出勤するというのは、即ち社会的死を意味します。自業自得なのですが。母も母で、私が遠足ということ当日の朝まで忘れていました。当然、お弁当なんていう気の利いたものは用意されていません。途中のコンビニでおにぎりを二つ買い、また母の運転する車に飛び乗りました。折しも、私の乗った後部座席には、昨日母が買ってそのまま下ろすのを忘れていたたまねぎが二つ、ビニール袋に入れて鎮座しておりました。

エキスポランドの少し手前、「もうここでいいから!」と、先ほど買ったおにぎりが入っているであろうビニール袋を引っ掴んで車から降り、集合場所まで走りました。間に合った、そして誰にも車で送ってもらったところを見られなかったという安堵感に囚われ、手にしたビニール袋の重量が、どう考えてもおにぎりのそれではなかったことに、その時の私は気づきませんでした。

お昼になり皆がお弁当を開く中、「おかんが弁当作り忘れてさあ〜」と、おにぎりが入っているであろうビニール袋をリュックから出す私。その中には、これ以上ないくらいの存在感で、たまねぎが二つ、ごろりと横たわっていたのでした。

その日から、しばらく私のあだ名は「たまねぎ」になりました。